

# 脈打つうねりと 超える躍動 Power of Communication !

6/23 水  
13:30 ~ 16:20

6/24 木  
13:30 ~ 16:10

6/25 金  
13:30 ~ 16:20

コロナ禍においても学術コミュニケーションの世界では、OA を基軸としたダイナミックな動きが一層加速化しています。出版にあつては、学術論文の速報性や透明性のある査読のあり方で新しいイニシアチブが成長してきています。また、利用者と出版社との間では、Read & Publish の契約が次々に結ばれてきています。学術コミュニケーションの「脈打つうねりと超える躍動 ~ Power of Communication!」をセミナーを通じて皆様と体感できることを願っています。

本セミナーはオンライン開催です（配信は Zoom を利用いたします）。参加を希望される方は下記より事前申し込みをお願いいたします。  
※お申し込みいただいた方に、後日録画を視聴いただける URL をお送りいたします。当日ご都合が合わない方もぜひお申し込みください。

## 参加方法



1. 事前に下記 Web フォームからお申込みください

<http://www.sunmedia.co.jp/solution>

2. お申込みいただいたメールアドレスに接続用の URL をお送りします

※ 参加用 URL はご登録者様専用のため、他の人との共有はできません。

※ 同一メールアドレスで複数名お申込みいただいた場合、最初にお申し込みをいただいた方のみ接続用 URL をお送りします。



## 新企画 「アフタートーク」を開催します！

アフタートークでは、その日の最終講演者の方を中心にセミナー本編では話さきれなかった話題や答えきれなかったご質問等について、ざっくばらんにお話いただけます。参加者の方もマイクをオンにできますので講師の方や他のご参加者様とお話できる、懇親会のような場です。ぜひお気軽にご参加ください。

接続先 URL : **当日セミナー中にご案内します**  
(Zoom ミーティングで開催予定です)

## 新企画 みんなのおすすめ本

「これは是非みんなに読んでほしい」という本をシェアしてみませんか？読書体験は無限大の宝物。そんな宝物は宝箱にしまっておいたらもったいない！ぜひ皆様の宝物を共有してください。

▼みんなのおすすめ本を見る

<https://booklog.jp/users/sunmedia>



▼投稿はこちらからお願いします

<https://www.sunmedia.co.jp/GO/booklog2021>



## 大好評！ プレゼント企画を実施

昨年大好評だったプレゼント企画を今年も実施します。毎日セミナー終了時にキーワードをお伝えします。3つのキーワードをすべて集めて応募していただくと、抽選で豪華景品が当たります。ぜひ3日間ともご参加ください。

何が当たるのかなあ？



**協賛・協力出版社** 学術情報ソリューションセミナーは下記の皆様にご協力をいただいております。

IOP 英国物理学会出版局東京事務所、Ex Libris, a ProQuest Company、OUP オックスフォード大学出版局株式会社、株式会社カルガー・ジャパン、シュプリンガー・ネイチャー、Taylor & Francis Group、プロクレスト日本支社、ワイリー・パブリッシング・ジャパン株式会社 [ あいうえお順 ]

- ※ プログラムは変更となる場合がございます。ご了承ください。
- ※ 本セミナーに関する内容を雑誌に投稿される場合は「株式会社サンメディア主催 学術情報ソリューションセミナー on the Web」の記載をお願いします。
- ※ 弊社のお客様を対象としたセミナーです。お申込みはお客様を優先する場合がございます。

6/23 水

13:30

13:30 ~ 13:40 主催者あいさつ

13:40 ~ 14:10 講演

### JUSTICEのOA2020ロードマップ： 2020年の取り組み

国立情報学研究所 学術基盤推進部  
図書館連携・協力室 (JUSTICE 事務局) 平田 義郎 様



14:00

14:10 ~ 14:20

### Web掲載時代の二次利用 - 転載許諾取得のコツ

株式会社サンメディア CCS 権利処理推進室 堀 恭子、藤城 裕里

14:20 ~ 14:40 事例発表

### 本学の電子資料と会計処理 ~今更らない統一ルール~(仮題)

西南学院大学 図書館情報課 川崎 陽奈 様



14:30

休憩

14:50 ~ 15:10 学術情報のトレンドと最新情報

### 脈打つうねりと超える躍動 Power of Communication!

OUP オックスフォード大学出版局株式会社 島田 真敏 様

### 高まるニーズに応える! ProQuest 医学・看護系データベース

ブロックエスト日本支社 三瓶 愛子 様

15:00

15:10 ~ 15:30 事例発表

### 学生協働による文献ガイダンス用 e-Learning コンテンツ作成に関して

酪農学園大学附属図書館 事務課長 川端 幸枝 様



15:30

15:30 ~ 16:10 事例発表

### クレディセイフの企業データベース (サブスクリプション) が 研究活動・企業分析の在り方を変える

株式会社クレディセイフ企業情報 シニアダイレクター 奈良岡 善行 様



16:00

### 図書館による就活アシストを考える ~ Summon での 「クレディセイフ企業情報」活用の試み

佛教大学図書館 専門員 飯野 勝則 様



16:10 ~ 16:20 明日の予告、プレゼント企画

16:20 ~ 16:50 アフタートーク

6/24 木

13:30 ~ 13:40 主催者あいさつ

13:40 ~ 14:10 講演

### OIST 流オープンアクセス実践方法

沖縄科学技術大学院大学図書館  
アシスタント・マネージャー 上原 藤子 様



14:10 ~ 14:20

### 学術情報の発見・収集・入手・構築までの トータルサポート

株式会社サンメディア リサーチソリューションズ 土屋 恵子

14:20 ~ 14:40 事例発表

### アステラス製薬(株)における 学術情報環境の電子化推進と課題

アステラス製薬株式会社  
メディカルコミュニケーション部 御幸が丘図書室  
宮内 洋一 様



休憩

14:50 ~ 15:10 学術情報のトレンドと最新情報

### OA 論文公開に関する研究者の意識調査

シュプリング・ネイチャー 浦上 裕光 様

### 使いやすく 探しやすく 投稿しやすく

ユーザーフレンドリーなプラットフォームへ  
- Taylor & Francis Group の最近の取り組み -  
Taylor & Francis Japan

15:10 ~ 15:20 e-Port UpDate

### オンデマンド医学講義と手術手技動画の ストリーミングサービス GIBLIB

株式会社サンメディア e-Port カンパニー 明島 優子



15:20 ~ 16:00 事例発表

### 小規模研究グループが目指す 「良い研究」とは

獨協医科大学先端医学研究センター再生医学研究部門  
井上 健一 様



### 医科大学において Faculty Opinions をどう活かすか

獨協医科大学図書館 参考調査係 鈴木 俊也 様



16:00 ~ 16:10 明日の予告、プレゼント企画

16:10 ~ 16:40 アフタートーク

6/25 金

13:30 ~ 13:40 主催者あいさつ

13:40 ~ 14:40 講演

### 量子って何? 量子コンピュータが未来を変える?

東北大学大学院情報科学研究科情報基礎科学専攻 教授  
東京工業大学科学技術創成研究院 教授  
大関 真之 様



14:50 ~ 15:10 学術情報のトレンドと最新情報

### Sustainable Open Access transition

~ OA 出版を持続可能にする Karger の試み ~

株式会社カルガー・ジャパン 小林 真紀 様

### Wiley Digital Archives

一次資料検索の新たな可能性

ワイリー・パブリッシング・ジャパン株式会社 藤野 寿也 様

休憩

15:10 ~ 15:20

### 効率的な文献入手環境を実現するプラットフォーム「ARROW」と デスクトップデリバリー「Article Direct」のご紹介

株式会社サンメディア Article Solutions 古賀 めぐみ

15:20 ~ 15:40 事例発表

### Arrow 導入に至る 公立千歳科学技術大学図書館の 挑戦の記録

公立千歳科学技術大学 情報・メディア課課長  
大河内 佳浩 様



15:40 ~ 16:10 講演

### 学術の記録をめぐる動向 ~ Version of Record から Record of Versions ~

国立情報学研究所オープンサイエンス基盤研究センター  
尾城 孝一 様



16:10 ~ 16:20 閉会のあいさつ、プレゼント企画

16:20 ~ 16:50 アフタートーク

毎日セミナー終了後にアフタートークを開催します!  
※アフタートークについては表面をご覧ください